

**日本福祉大学大阪サテライト主催
介護職員等によるたんの吸引等研修事業（第1号・第2号研修、「不特定多数の者対象」）
受講者募集要綱**

日本福祉大学大阪サテライトでは、平成24年4月1日改正「社会福祉士及び介護福祉士法」にもとづき、特別養護老人ホームその他において、必要なケアをより安全に提供するため、適切にたん吸引等を行うことができる介護職員等を養成することを目的とした研修事業を以下の要領で開催します。受講ご希望の方は以下の要綱および別紙「業務規程」をよくお読みの上、所定の期間内にお申込みください。

記

1 主催（研修機関）

日本福祉大学大阪サテライト

〒554-0012 大阪市此花区西九条 3-4-41(法音寺大阪支院内)

2 研修内容

第1号・第2号研修（不特定多数の者を対象とし、実施できる特定行為の範囲が ①口腔内喀痰吸引 ②鼻腔内喀痰吸引 ③気管カニューレ内喀痰吸引 ④経鼻経管栄養 ⑤胃ろう又は腸ろうによる経管栄養 の5行為

※カリキュラムは大きく分けて以下の2つから成ります。

1) 基本研修（本学指定の会場内で、講義・筆記試験・シミュレータ演習をおこなう）

2) 実地研修（各自 自施設もしくは他施設で、指導看護師と利用者の協力のもとで、演習をおこなう）

3 研修日程・会場

別紙のとおり

4 定員

20名

5 受講料

基本研修、実地研修、免除科目の状況によって受講料は異なります。なお、いずれの場合も保険料・消費税込。テキスト代2,160円(税込)は含まれません。

受講タイプ	受講研修の組み合わせなど	受講料
基本研修 + 実地研修 の方	A 基本研修+ <u>自身で手配した実地研修先</u> で実地研修をおこなう方	95,000円
	B 基本研修+ <u>本学仲介の実地研修先</u> で実地研修をおこなう方	140,000円+20,000円×実地研修科目(行為)数(1号研修受講の方は5行為)
実地 研修 のみ の方	C 基本研修は本学主催か本学以外かを問わず、いずれかの研修機関で修了済みで、 <u>実地研修(注1※)のみ自身で手配した実地研修先</u> でおこなう方 注1※ 実地研修科目(行為)数に関係なく一律の費用となります。	20,000円
	D 基本研修をいずれかの機関において修了済みで、 <u>実地研修(注1※)のみ本学仲介の実地研修先</u> でおこなう方 注1※ 実地研修科目(行為)は1科目(行為)につき20,000円 注2※ 特別演習を必ず受講いただきます	55,000円+20,000円×実地研修科目(行為)数(1号研修受講の方は5行為)

注1※ 実地研修科目(行為)は、以下の5行為となります。

口腔内吸引、鼻腔内吸引、気管カニューレ内吸引、経鼻経管栄養、胃ろう又は腸ろうによる経管栄養

注2※ 特別演習の開催日は、別紙記載講義日程の「7 高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説」及び「9 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説」にご出席いただきます。

6 受講資格

以下①、②のいずれかの要件を満たす方に限ります。

- ①特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム、有料老人ホーム、障害者（児）施設等（医療施設を除く）、居宅サービス事業所等に勤務の介護職員等（介護福祉士を含む）の方で、たん吸引等を必要とする利用者がある等、業務上本講習受講が必要で、所定のカリキュラムをすべて受講できる方。
- ②介護福祉士で、所定のカリキュラムをすべて受講できる方。

7 申込方法

本学の「業務規程」（申込書のファイルに掲載）を熟読・ご理解のうえ、以下の書類を揃えて、所定の応募期間内に郵送してください。

- ①たん吸引等研修 受講申込書
- ②研修申込にかかわる喀痰吸引等研修受講上の重要事項チェック・誓約書
- ③（申込者が注意事項Ⅱ「研修の一部履修免除」に該当する場合のみ）修了証明書もしくは一部履修証明書の写し
- ④（介護福祉士の資格のみで受講する場合のみ）資格証明書の写し

8 応募書類受付期間

平成 30 年 7 月 6 日（金）まで（消印有効）

※募集は書類等確認の上、先着順で受け付けますので、定員に達し次第募集を終了いたします。

9 受講決定

応募書類確認の上、受講決定者には随時、「受講可否の通知」（可の方には受講料振り込みのご案内含む）をファックス（ファックスのない方は封書）で連絡します。通知に記載の期日までに入金をお願いいたします。

応募書類郵送先・お問い合わせ先

〒554-0012 大阪市此花区西九条 3-4-41（法音寺大阪支院内）

日本福祉大学大阪サテライト（担当 亀山・佐藤）

電話 06-6468-2400 / ファックス 06-6468-2401

E-mail osaka@ml.n-fukushi.ac.jp

お問い合わせ時間：火曜～土曜 10時00分～18時00分

（休館日：日・月・祝日）

注 意 事 項

- I 本研修は原則お申込みの順で受付させていただきますが、各申込書類を確認し、研修受講に適格と認められた方のみ受講可といたします。
- II 以下ア～エの方は、研修の一部履修免除対象となりますので、
アの方は「成績証明書」ならびに科目シラバスを、
ウ～エの方は研修の「修了証明書」「履修証明書」の写しを添えて申し込み時に必ず提出してください。
- ア 介護福祉士の養成課程の中で、医療的ケア（実地研修を除く）の科目を履修した者
イ 「特別養護老人ホームにおけるたんの吸引等の取扱いについて」（平成22年4月1日医政発第0401第17号厚生労働省医政局長通知）に基づくたんの吸引等を適切に行うために必要な知識及び技術に関する研修を修了した者
ウ 平成22年度に厚生労働省から委託を受けて実施された「介護職員によるたんの吸引等の試行事業（不特定多数の者対象）」の研修（平成22年度老人保健健康増進等事業「介護職員によるたんの吸引等の試行事業の研修のあり方に関する調査研究事業」）を修了した者
エ 「平成23年度介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修事業」の実施について」（平成23年10月6日老発第1006号第1号厚生労働省老健局長通知）に基づく研修を修了した者

*第3号研修（特定の者対象）修了者には免除はありませんので、ご注意ください。

- III 定員設定にかかわらず、実地研修の受け入れ条件等やあるいは研修受講の優先性・必要性等について勘案の上、受講決定をさせていただきますので、予めご了承ください。
- IV 受講可否通知は順次申込者全員に発送（もしくは投函）します。申し込みから5日経っても連絡がない場合は事務局までお問合せください。
- V 自身で実地研修先を確保される場合でも、「本学主催の研修において、実地研修を依頼する」という位置づけから、本学とその実地研修先の間で、委託契約締結させていただきますので予めご承知おきください。（別添「介護職員等の喀痰吸引等研修にかかわる実習委託契約書」参照）
- VI 本研修修了者には本学より「喀痰吸引等修了証明書」をお渡ししますが、本証明書の送付については、実地研修実施報告書の提出から1ヶ月程度時間を要することがありますので、あらかじめご了承ください。
- VII 本研修修了者が、実際にたん吸引の行為をおこなうためには、修了証明書受領後、各自、住民票のある県に「認定特定行為業務従事者認定証」の交付を申請する必要があります。また、その場合は事業者も別途県に「登録特定行為事業者」としての登録申請が必要ですのでご承知置きください。

平成30年度 第1回 日本福祉大学大阪サテライト主催 たん吸引等研修

研修日程表

(講義・演習は大阪サテライト予定)

1. 基本研修

1) 講義(計50時間+筆記試験)

日時(予定)	講師名	科目	時間数
第一日目 7月18日(水) 10:00 ~ 18:30	事務局	開講オリエンテーション	
	大宮	1 人間と社会	
		①介護職員と医療的ケア	0.5
		②介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度	1
		2 保健医療制度とチーム医療	
		①保健医療に関する制度	1
		②医療的行為に関係する法律	0.5
	鮫島	③チーム医療と介護職員との連携	0.5
		3 安全な療養生活	
		①喀痰吸引や経管栄養の安全な実施	2
		②救急蘇生	2
	計		7.5

日時(予定)	講師名	科目	時間数	
第二日目 7月19日(木) 10:00 ~ 16:30	大宮	4 清潔保持と感染予防		
		①感染予防	0.5	
		②職員の感染予防	0.5	
		③療養環境の清潔、消毒法	0.5	
			④滅菌と消毒	1
	鮫島	5 健康状態の把握		
		①身体・精神の健康	1	
		②健康状態を知る項目(バイタルサインなど)	1.5	
		③急変状態について	0.5	
		計		5.5

日時(予定)	講師名	科目	時間数
第三日目 7月25日(水) 10:00 ~ 18:00	大宮	6 高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論	
		①呼吸のしくみとはたらき	1.5
		②いつもと違う呼吸状態	1
		③喀痰吸引とは	1
		④人工呼吸器と吸引	2
		⑥吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5
		⑤子どもの吸引について	1
	計		7

日時(予定)	講師名	科目	時間数
第四日目 7月26日(木) 9:30 ~ 18:15	大宮	⑦呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して)	1
		⑧喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認	1
		⑨急変・事故発生時の対応と事前対策	2
		7 高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説	
		①喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	1
		②(1/3時間)吸引の技術と留意点	1
		④喀痰吸引にともなうケア	1
	⑤報告および記録	1	
計		8	

日時(予定)	講師名	科目	時間数
第五日目 7月31日(火) 10:00 ~ 17:30	大宮	②(2/3時間)吸引の技術と留意点	2
		③吸引の技術と留意点	2
		8 高齢者および障害児・者の経管栄養概論	
		①消化器系のしくみとはたらき	1.5
			②消化・吸収とよくある消化器の症状
	計		6.5

日時(予定)	講師名	科目	時間数
第六日目 8月7日(火) 10:00 ~ 18:30	大宮	③経管栄養とは	1
		④注入する内容に関する知識	1
		⑤経管栄養実施上の留意点	1
		⑥子どもの経管栄養について	1
		⑦経管栄養に関係する感染と予防	1
		⑧経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5
		⑨経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認	1
		⑩急変・事故発生時の対応と事前対策	1
			計

日時(予定)	講師名	科目	時間数
第七日目 8月9日(木) 9:30 ~ 18:30	大宮	9 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説	
		①経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	1
		②経管栄養の技術と留意点	5
		③経管栄養に必要なケア	1
			④報告および記録
	計		8

日時(予定)	時間	科目	時間数
第八日目 8月10日(金) 10:00 ~ 15:15	10時~11時	筆記試験	1
	11時15分~12時45分 (予定)	救急蘇生(演習)	1.5
	13時45分~15時15分 (予定)	採点后結果発表・実地研修オリエンテーション	

※8月20日(月)

(予備日・筆記試験追試日)

※演習は8月21日(火)22日(水)を予定

2. シミュレータ演習

グループ	日程	時間	演習	担当講師			
A	8月21日(火)	各日9時30分～修了まで	たん吸引	大宮チズ子	鮫島博子		
	8月22日(水)		経管栄養	大宮チズ子	鮫島博子		
B	月日()		たん吸引				
	月日()		経管栄養				

演習予備日:8月31日(金)

※所属グループは本学で割り振ります。

【ご注意】

1. 所属グループは本学より指定しますので、必ず所定の日時にご参加ください。
日程・グループ変更には応じられませんので、予めご了承ください。
2. 開始時刻は会場の都合により変更の可能性があります。
3. 終了時刻(予定)は、各日17時前後を予定していますが、
演習の進行具合により変動することがありますので、予めご了承ください。
4. 実地研修は、上記演習終了後となります。

3. 担当講師(予定・50音順)

大宮 チズ子	社会福祉法人 キリスト教ミード社会館 講師 看護師
鮫島 博子	株式会社あまね あまね訪問看護ステーション 看護師

※講義・演習とも、担当講師は予告なく変更することがあります。

日本福祉大学大阪サテライト地図

